

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数を配置している。 教員免許保有者・保育士を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	2階建ての建物であるが、エレベーター等の設置は出来ていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		業務改善を進めるにあたっては、常勤の職員での検討を行うことが多くなっているため、パート職員を含めたものになるようにしていく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の方へアンケートを実施し、ご意見を受けた事項に関しては改善を行うように検討している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人HPへ掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価等外部機関の評価を受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内研修を実施している。また、外部研修の内容は共有している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			課題に着目するだけでなく、出来ることや伸ばしていく事柄にも着目し、自尊心が高まり出来ることの喜びや達成感を感じることができるよう支援を検討している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを利用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で検討を行い、取り組んでいる。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			図書館、歴史資料館、パナソニック博物館、等を利用している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日々の宿題、長期休暇での宿題、課題、等を支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		中学生、高校生が多いので、ここの希望を聞いて計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を実施し、当日の予定の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼を行い、1日の業務報告を行うとともに、明日の予定についての確認を行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回支援経過を記載している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1回以上放課後等デイサービス計画の見直しのためモニタリングを実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			自立、創作、地域交流等、利用者さんに合わせて支援している。

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		児童発達管理責任者が参加することが多く、必ずしも最もふさわしい者かは疑問に残るが、会議の内容の共有は行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			年間、月間の計画については、個々の状況に応じて、その都度行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要な子どもの受け入れを行ったことがない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		中学生、高校生が多いので行っていない。事業所内は市の打ち合わせ会等で情報交換を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		事業所からの求めがあり、保護者等の同意を得られた場合には情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達通所支援事業所連絡会や圏域交流会等に参加をし、情報収集や助言等を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	地域との交流や障害のない子どもと活動する機会は重要であることは実感しているが、取り組むことが出来ていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			児童発達通所支援事業所連絡会や圏域交流会等に参加をし、情報収集や助言等を受けている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		連絡帳等を用い、保護者との情報交換を行い、ご家庭・事業所の様子が分かるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	実施できていない。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約の際に説明を行っている。また、運営規程については、事業所に閲覧できるようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて行っている。また、モニタリング実施時に保護者との時間を設け、相談を受けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	父母会の開催は行えていない。まだ、運営し半年であるので、以後必要に応じて検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付体制を整えおり、苦情について真摯に対応するように心がけ、業務の改善につなげている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	定期的な会報の発行は行えていない。年に2回法人たよりを作成しているが、法人全体であり、放課後等デイサービスの情報に特化していない。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報が記載された書類は鍵付き書庫に保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			スケジュールなど、可視化等を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民を招待する行事は実施できていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	2か月に一回、地域の避難場所まで職員と訓練をしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束のおそれのある児童には、放課後等デイサービス計画にその旨を記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	アレルギーの有無の確認はしているが、食事の提供を行わないため、意思の指示書の確認等を行っていない。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、情報の共有している。	